

—郷土の自然状況を詳しく知る—

新編北上市史 特別編「自然」



平成27年に市史編さん室を立ち上げ、各分野の研究者らと刊行に向けた調査や準備を進めてきた成果が完成しました。特別編「自然」の主な内容や今後の刊行計画、購入方法などを紹介します。

問い合わせ 市史編さん室 ☎72-8309

新しい市史の1冊目

旧三市町村ではそれぞれ市史、町史、村史を刊行してきました。旧江釣子村は昭和46年、旧和賀町は昭和52年、旧北上市は昭和61年に最後の巻を刊行しています。今回編さんした北上市史は、旧北上市史と区別するために「新編」と名付けています。

歴史を知るための基本となる1冊

今回刊行した特別編「自然」は、各分野の研究者が市内全域での実地調査、分析を重ねて執筆しています。また、過去の詳細なデータや現地でも撮影した豊富な写真なども掲載し、北上地方の地質や気候、動植物について解説しています。資料はDVDにも掲載しているので活用しやすくなっています。気候風土によって形成された北上の人々や暮らしとともに書かれた特別編「自然」は、これから刊行する歴史史料を理解する上で基本となる1冊です。

全10冊の刊行計画

新編北上市史は、歴史的な事項だけではなく広く当市に関する事項を取り上げるために特別編、資料編、通史編の3種類全10冊を刊行します。

特別編は、「自然」と、かつての人々の暮らしを取り上げる「民俗」の2冊を刊行します。資料編は、古文書などから抽出した当市に関連する歴史資料を掲載。通史編は、資料編の内容を読み物として分かりやすく記述します。

■特別編「自然」の主な内容

第1部 概説	・特別編「自然」の出版、概要など
第2部 地形・地質	・基本事項や当市の地形や地質、岩石などの特徴 ・鉱産資源や温泉、地下水などの人々と自然との関わり、地質現象の解釈と当市の大地の歴史など
第3部 気候・気象	・当市の気候や気象の概況や季節ごとの特徴 ・明治以降の気象災害の記録や災害に関することわざ
第4部 生物	・当市に生育する動植物の概要と特徴（植物、哺乳類、鳥類、 <small>はちゅう</small> 爬虫類、両生類、貝類、昆虫類、クモ類、きのこ相） ・絶滅危惧種や外来生物、人と野生生物の関係など
第5部 結語	・特別編「自然」の結びにあたって、佐竹邦彦先生のこと、動植物などの調査に関して
付属資料	・当市植生図（A1判） ・DVD（本文、当市植生図、当市生物目録の各データを収録）

■全10冊の刊行計画

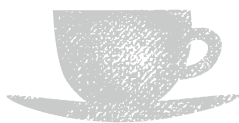
種別・価格	分野・時代区分	刊行年度予定
特別編 各5,000円	自然	2年度
	民俗	3年度
資料編 各6,000円	考古	4年度
	古代・中世	3年度
	近世	5年度
	近代	5年度
通史編 各3,500円	現代	4年度
	原始・古代・中世	6年度
	近世	8年度
	近現代	7年度

珈琲 ブレイク

No.111

北上市長

高橋敏考

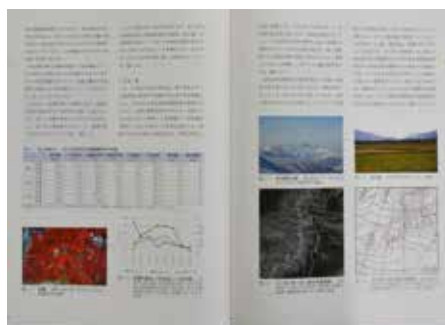


新編 北上市史刊行

このたび、北上市制施行30周年を記念して新編北上市史 特別編「自然」を刊行した。平成3年の合併前に、旧三市町村でそれぞれ自治体史を刊行していたが、いずれも30年以上経過していた。また、古い資料の散逸を危惧し、私の市長就任当初から新たな市史が必要だという声を多く受けていた。そこで、平成27年度に市史編さん室を開設し、市制施行30周年である令和3年度の刊行に向けて、編さん事業を進めてきた。今後、全10巻を刊行する予定である。

今回刊行した特別編「自然」は、北上市とその周辺の地質・地形、気象、自然環境、動植物などを調査し掲載している。近年増加している自然災害や外来生物のほか、絶滅危惧種、有害鳥獣、環境問題などについても触れており、多角的に市の自然環境を知ることができる。なぜ、第1号が特別編の、しかも「自然」なのか。それについては本編冒頭に次のように記されている。「かつては、地域の自然環境は人々のまわりに当たり前に存在するものとして、その記録を残すことについては一般にあまり考慮されてこなかった。しかし、近年では人間社会による自然環境への見方が大きく様変わりしている。それは、人間の社会的活動が自然環境に与える影響が無視できないものとなり、いわゆる地球環境問題が世界的に大きく議論されるようになってきた。」つまり、この特別編「自然」は今回の市史編さんの大きな特徴であり、他の自治体ではなかなか見られないものなのだ。

現在、市史編さん室や中央図書館、博物館本館などで販売しているほか、郵送にも対応する。見て楽しめるように編集されているので、一度ぜひ手に取ってご覧いただきたい。一冊5,000円(税込み)だが、それ以上の価値があるだろう。



写真や図が多く、読みやすい構成としています。

購入方法

■販売場所…総務課、市史編さん室、博物館本館、中央図書館、生涯学習センター

■価格…5,000円(税込み)

■規格…A4判、全384ページ、フルカラー

※これまでに収集した資料をもとに作成した参考資料集「北上の足跡」を1冊1,000円(税込み)で販売しています(右写真)。



古い資料の情報提供をお願いします

より正確な市史を作るために、旧江釣子村、旧和賀町を含めた昔の北上市を知ることができる資料をお持ちの方は同室までお知らせください。古文書だけでなく写真、広報、新聞、地図、自治体の刊行物など幅広い分野を集めています。

関連行事

刊行記念展「平成の北上史」

広報きたかみを中心に、合併当時の当市の出来事の写真を展示します。

■とき…7月3日(土)～12月26日(日)9時～17時

■ところ…博物館本館

※詳しくは23ページ「Museum通信」をご覧ください。

北上市民大学

第3回講座「新編北上市史特別編「自然」の地形・地質の部について」

自然部会長として、調査・研究などを実施した大石氏が特別編「自然」の内容を解説します。

■とき…7月16日(金)18時30分～20時

■講師…大石雅之氏(元岩手県立博物館学芸部長、北上市史編さん自然部会長)

第7回講座「中世和賀郡の仏教文化」

令和3年度刊行予定の資料編「古代・中世」の内容に触れながら、仏教文化を解説します。

■とき…10月14日(木)18時30分～20時

■講師…^{ほんだ}誉田慶信氏(岩手県立大学盛岡短期大学部名誉教授)

※聴講の申し込み方法など詳しくは22ページ「マナビページ」をご覧ください。